

茅ヶ崎市記者発表資料
2026年1月28日
茅ヶ崎市立病院 病院経営企画課 課長 小島 敦
電話0467(52)1111 内線1350

湘南東部医療圏域初！人工関節手術支援ロボット導入

茅ヶ崎市立病院では、2026年春に湘南東部医療圏域（茅ヶ崎市・藤沢市・寒川町）において初となる人工関節手術支援ロボット「Mako（メイコー）」を導入します。

これにより、人工関節置換手術のニーズの高まりに対応し、地域にお住まいの皆さまの関節のお悩みに対して、より質の高い医療を提供できる体制の構築に努めてまいります。

1 人工関節手術支援ロボットとは

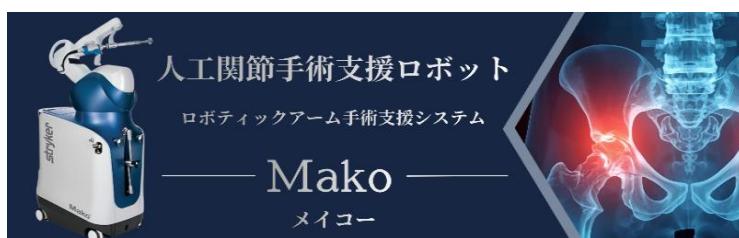
Mako（メイコー）は、日本で初めて承認された整形外科領域における手術支援ロボットで、人工関節置換手術を保険診療で受けることができます。特徴としては、事前にCT画像等とともに作成する手術計画を登録することで、医師が計画どおりに手術を進められ、手術の正確性や安全性の向上、患者さんの負担の軽減が期待できます。

- 人の手のように手振れすることなく、手術計画からの逸脱を防ぐ機能を備えた自動制御システムです。
- 手術計画のとおりに器具を操作することができることから、血管や神経の損傷等を防ぐことが期待できます。
- より正確な手術が実施できることから、手術後の痛み等の患者さんの負担軽減や合併症の減少、人工関節の長期使用等が期待できます。

2 導入スケジュール

2026年2月 実機納入～運用準備

2026年4月以降 稼働開始予定



Mako 導入に関する動画(15秒)をご覧いただけます▶▶▶



※画像提供：日本ストライカー株式会社